

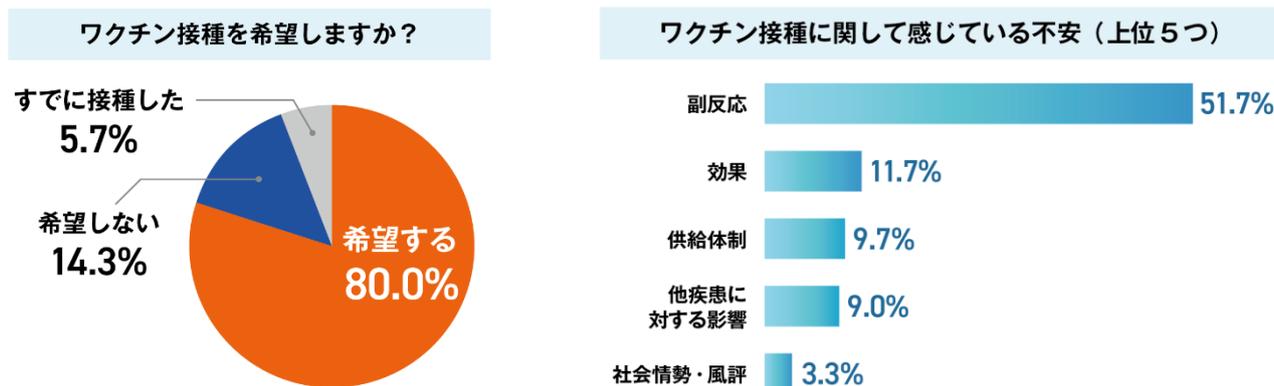
## 新型コロナワクチン接種、「接種希望」が8割 不安は「副反応」が5割超、信頼できる情報少ないとの指摘も

人が一生涯の健康・医療情報を自ら管理できるPHR（パーソナルヘルスレコード）「カルテコ」サービスを提供しているメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之、以下 MDV）と、がん患者に向けて科学的根拠に基づいた情報発信をする認定NPO法人がんセンターネットジャパン（同文京区、理事長：岩瀬哲、以下 CNJ）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のワクチン接種に関するアンケートを共同で実施。COVID-19のワクチン接種を希望する患者は8割で、5割超が「副反応」に不安を抱えていることがわかりました。

このアンケートは、MDVが3月25日から4月5日まで（CNJは4月6日から4月12日まで）にウェブを通じて実施、回答者数は計300人でした。「ワクチン接種に関して感じている不安」について自由記述で答えてもらい、その結果をまとめたところ、「副反応」が51.7%で最も多く、次いで「効果」が11.7%、「供給体制」が9.7%、「他疾患に対する影響」が9.0%となりました。

### ■ 信頼できる情報少ないとの指摘も

自由記述の中には、「がんの進行に影響しないか」「抗がん剤投与と併用しても効果があるのか」「ワクチン接種前に飲んではいけない薬などあるのか」「変異種にも効果があるのか」「いつになったら接種できるのか」「不安材料の情報ばかり伝わってくる」など、信頼できる情報が少ないことへの不安の声も聞かれました。



CNJ 後藤 悌理事（国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科医師）のコメント

「ワクチン接種による副反応を気にされている方が多い印象です。どのような治療にも、予防にもメリットデメリットがあります。新型コロナウイルスに関する大量の情報が氾濫するなかで、不正確な情報や誤った情報が急速に拡散し、社会に影響を及ぼすと言われる“インフォデミック”の状況です。不安を背景に、科学的とは言えない対策がとられていることも多いようです。ワクチン接種においても、適切な情報を入手した上で、ご判断いただければと思います」

<本件に関するお問い合わせ先>

認定NPO法人がんセンターネットジャパン 事務局 木原  
メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報部 君塚・赤羽・汲田  
TEL : 03-5840-6072 E-mail : info@cancernet.jp TEL : 03-5283-6911 E-mail : pr@mdv.co.jp